

2面 地域貢献、ハクオスポーツ 他

3面 2020年度決算報告

4面 教員・公務員合格者数、就職実績 他

# コロナ禍を生きる若者たちへ

## 学長 北山 修

私は今年4月に第6代学長に就任しました。これから少しずつ学びながら、若い人たちの気持ちや理解し共に考えていく姿勢で任に当たっていきたいと思います。

社会はコロナ禍により混沌とした状態が続いています。先が見えにくい中、不安を抱えている人も多いことでしょう。そんな中で前を向いて生きていくためにはどうすればいいのでしょうか。

私は、人生を劇のように見る視点「劇的観点」が必要なのではと考えています。生きていく上では誰しもが妻や夫、母や父、いい子といった役割を果たしています。それは演劇に出演して一定の役を演じることと似ています。しかし今、自分が役割を演じていることに気づかないまま、与えられた台本に沿った人生を送っている人が増えていくように思います。

もしあなたが人生にむなしさや不安を覚えているなら、それは無意識のうちに周囲の期待に応えようとして、自分にしつくりこない役を演じてしまっているからかもしれません。そんな視点のもとで「人生の台本」を読み取る

ことができれば、役割や台本を書き直すことも可能になります。

日本人には昔から「人生は演劇である」という視点がありました。私小説もそうですし、本当の自分を隠して表向きの役を演じる二重性は「本音と建前」などの言葉にもよく表れています。まずは自分が演じている役、例えば「いい子」などの比喩を見つけ、そして本当の自分を吐き出せる「楽屋裏」のような場を持つてください。

そこから、自分がどんな台本に沿って生きているのか、本当の自分はどうな人間なのかが見えてくるでしょう。そうして読み取った台本がもし悲劇だったら、書き直しを試みてほしいのです。

有名な戯曲『夕鶴』は、鶴が主人公の与ひょうに正体を見られて自分を責め、恥じて去るといふ物語です。本来なら鶴であっても何も悪くないはずなのに、周囲から異類呼ばわりされ、ついには味方の与ひょうにまで裏切られてしまう。

この台本を、鶴が異類呼ばわりされても「私は確かに鶴だけど、皆も鶴なのに人間のふりをして

いるだけじゃないか」と反論する形に書き換えたらずです。正体がバレても慌てない、去らない鶴の態度が周囲の意識を変え、皆が「実は私も鶴なんだ」と吐露したり、ありのままの鶴を受け入れたりするようになるかもしれません。悲劇をハッピーエンドに書き換えるのは不可能ではないのです。

コロナ禍の今、私たちはかつてない葛藤を経験しています。本当は皆に会いたいのに、社会にはそれを禁止する圧力が働いています。この状況は、本来の自分は何を思いどう生きたいのかと問い直すチャンスでもあります。

その際はぜひ前述の「劇的観点」を、今あなたが無意識のうちに演じている役割から降りるために役立ててください。自分の台本や役割は、心の柔らかい若い時ほど作り直しやすいのです。

コロナ禍では授業など多くのものがオンライン化されました。人と会って交流する機会も減り、若い人たちの情報源はSNSが主流になってきています。すると、人は本来十人十色で皆違うはずなのに、似たような声

や意見ばかりが目について、まるで皆がそう言っているかのように錯覚してしまいがちです。

現実世界で周りの人と話せば皆同じ意見ではないとすぐわかるのに、今はそうした機会が減っています。コロナ前は、クラブ活動や飲み会などが学生にとっての交流の場、本音を吐露する場になっていました。しかし残念なことに、それらはコロナ禍によって奪い取られてしまいました。

今は多くの人が「仲間

に会いたいのに会えない」という葛藤を抱いているでしょう。本当の自分を出せる場が見つけれられず、むなしさや孤独を感じている人もいます。この葛藤やむなしさに対抗するには「今、ここ」に身を入れて生きていくことが大事です。自分の人生をどう生きるか決めるのは自分です。人生に向き合い、身を入れて生きる。それが、悲しい台本をハッピーエンドに書き換える力になるのではと思います。

きたやま・おさむ

1946年生まれ。京都府立医科大学医学部卒業。九州大学大学院教授などを経て、2010年白鷗大学教育学部教授。11年学校法人白鷗大学理事。13年から4年副学長を務める。専門は精神分析学、精神医学。日本精神分析学会会長も歴任。

# 職域接種をスタート



新型コロナウイルスの大学拠点接種(職域接種)を7月5日、本キャンパスの白鷗国際ホールで開始した。キャンパス

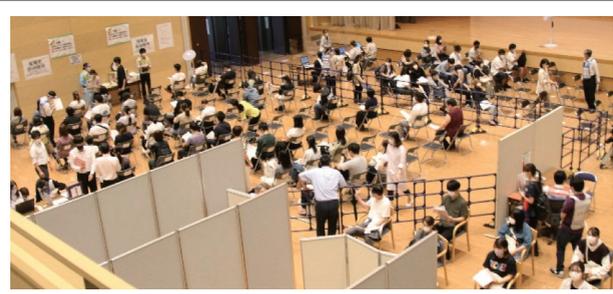


ワクチン接種の様子

内での感染リスクを下げ、学生が安全・安心な教育研究活動を送れることを目的に、白鷗大学生・教職員などを対象に行われた。初日は事前予約を行った430人がワクチンを接種した。

接種した木谷友香さん(経営学部2年)は「針がとて細く、痛みはほとんど感じなかった。副作用が心配だったが、接種後の待機スペースやスタッフの声かけなどサポート体制が整っていて安心

感があった」とほっとした様子だった。地域貢献の一環として、小山市内の小・中学校の教職員を対象とした接種も実施する予定だ。



会場となった白鷗国際ホール

# 「学校法人白鷗大学」発祥の地を学生が特定

経営学部 下村健一ゼミ(地域メディア)の学生が、長年不明になっていた白鷗大学のルーツである「足利裁縫女学校」(1915年設立)の所在地を突き止めた。

これは同ゼミが両毛新聞社と協力して立ち上げた連載企画「足利百年カルタ」の第1回「あ」として足利裁縫女学校を取り上げ、所在地について情報提供を呼びかけたところ市民から連絡があった。市役所や市立図書館の協力も得て、「裁縫女学校」と記載された古地図を発見したものの。

野々村麻帆さん(経営学部4年)は「分からないと思って、スマホで検索すればすぐに情報が手に入る便利な時代に生きる私たちが、それが全てに当てはまるわけではないということに気づく良い機会になった。この発見は人との繋がりがから得られたもの。何度も諦めそうになったが、下村先生やゼミ生と励まし合いながら約8ヶ月間、何度も足利へ足を運び、歴史ある神社や長く住む地域の方々へ取材を重ねた。「裁縫女学校」と記された地図資料を手にと

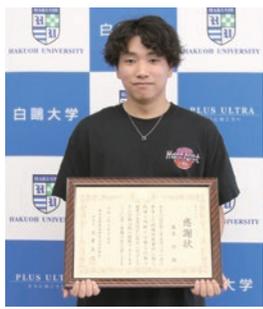
た時の嬉しさは学生時代の一番の思い出になった」と語ってくれた。



特定に尽力したゼミ生の(右から)篠田さん、野々村さん、高橋さんと下村教授

## 栃木県警察本部から感謝状

藤本壮さん(経営学部1年)が、特殊詐欺を未然に防止し、栃木県警察本部から感謝状を授与された。



感謝状を手にする藤本さん

藤本さんは2021年5月21日、JR小山駅東口において、あわてた様子の80歳代男性に声掛けをしたところ、話の内容から特殊詐欺を疑い、

テレビで特殊詐欺被害のニュースを見るたび、祖父母に注意を呼びかけていたという藤本さん。今回の体験を受けて「誰でも被害にあうかもしれない」という意識を常に持つてほしい」と思いを語ってくれた。

## 足利銀行と「地方創生の推進に関する協定」を締結

白鷗大学と株式会社足利銀行(頭取・清水和幸)は2020年11月11日、「地方創生の推進に関する協定」を締結した。

本協定は、幅広い分野において相互に協力・連携し、各々が有する経営資源や機能を有効に活用することで相乗効果を高めながら、地域の活性化とその担い手の育成に取り組む、持続可能な地域社会の実現に寄与することを目的としている。学術研究の相互支援や事業創出、出版や情報発信分野でのコンテンツの相互提供など4項目に取り組んでいく。

本学が地方創生に関して連携して銀行と協定を結ぶのは初めて。

連携に関して、奥島孝康学長は「足利銀行と本学の両者が、拠って立つこの北関東を盛り上げるために、地域の持



調印式に出席した関係者たち

## 防災サークル「め組白鷗」が 防災の啓発に役立つ動画を制作

防災サークル「め組白鷗」が、心停止などの救命処置をする際に使われる自動体外式除細動器(AED)の使い方解説動画を制作し、動画投稿サイト「YouTube」に投稿した。

栃木県では2019年度から、若者の地域防災への関心を高め、消防団加入を促進しようとする防災関係のサークル活動を支援している。同サークルは県の支援を受け結成された「とちぎ学生防災サークル連絡協議会」に所属。2020年度はコロナ禍で防災訓練などの活動が難しかったため、防災の啓発に役立つ動画配信プロジェクトに取り組んだ。



小山市消防本部の協力を得て制作した動画

## お菓子を通じて笑顔と寄付を届ける 「未来創造ネットワーク白鷗」の取り組み

学生ボランティア団体「未来創造ネットワーク白鷗」が菓子製造販売の蛸屋と連携し、商品を開発した。

若者の感性を取り入れようと「創作和菓子アイデアコンテスト」を2019年度に開催。最優秀賞に選ばれたのは堀華菜子さん(教育学部1年)の「白どらパフェ」。味だけでなく、インスタ映えの点でも高く評価され、学生ならではの創造力が試された。

また2020年度は地元のイベントで、「白どらパフェ」をチャリティ販売し、約100個(約3万円)を売り上げ、全額を当団体がボランティアで関わる市内の子どもの居場所「おひさま」に寄付し、それは食品供給等に役立てられた。

「イベントに参加することで、まちの方々とコミュニケーションを取る機会が増えた。私たち大学生と企業様が共同で新たな取り組みを行うことで小山市を盛り上げる一員になれることを誇りに思う。また、「おひさま」では、子どもたちと遊んだり勉強を教えたりと楽しく活動している。子どもたちが笑顔で過ごせるよう、寄付はもちろん、日々の活動も大切に組みたい」と活動への思いを伝えた。



商品化された「白どらパフェ」

## HAKUOH SPORTS HAKUOH SPORTS HAKUOH SPORTS

### 本学生が聖火ランナーに

陸上競技部野澤綺花さん(教育学部3年)が、東京五輪の聖火リレーでランナーとして聖火をつないだ。聖火リレー4日目となる3月28日、茂木町で真岡鉄道の線路沿いを走り、蒸気機関車と並走する場面もあった。

野澤さんは「聖火が無事に東京まで繋がることを願います。役目を果たせたことは幸せ。200メートルと短い距離でしたが、この貴重な時間を私は一生忘れません」と嬉しさをにじませた。



1933年製の蒸気機関車「SLもおか」と並走する野澤さん

### 卒業生が 東京五輪代表候補に選出

本学の卒業生である林咲希選手が東京オリンピックのバスケットボール女子日本代表に内定した。学生時代からユニバーシアード日本代表に選出されるなど、注目を浴びていた林選手。プロ入り5年目にして夢であったオリンピック日本代表に選出された。林選手を指導した本学女子バスケットボール部の佐藤智信監督は「本人から電話で報告を受けて安心した。3点シュートでもどんなプレーでも流れを変えるプレーをしてほしい」とエールを送った。

また、7人制ラグビー男子の日本代表に本学の卒業生で近鉄ライナーズに所属するトウキリロテさんが内定した。さらに、経営学部の岩瀬健輔准教授が同チームのヘッドコーチを務める。



在学時の林選手

### 卒業生の荒谷選手が Bリーグに挑戦

在学中に特別指定選手として宇都宮ブレックスに入団し、今年の3月に本学を卒業した荒谷裕秀選手がBリーグで活躍している。同選手は本学男子バスケットボール部に所属し、主力として昨年の関東ベスト4とインカレ3位に大きく貢献し、優秀選手賞にも輝いている。

加入1年目でBリーグファインナルを経験した荒谷選手は「2021-22シーズンもブレックスでプレー出来ることになり、嬉しい。昨季よりも多くのプレータイムを勝ち取ってチームの勝利に貢献できるように、また自分の持ち味を発揮していきたい」と意気込みを語った。



シュートを放つ荒谷選手

# 学校法人白鷗大学 2020年度決算報告

## 【事業活動収支計算書】2020年4月1日から2021年3月31日まで

事業活動収支計算書は、経営の状況について表したものであり、企業会計における「損益計算書」に近似したものです。2020年度の基本金組入前当年度収支差額は、8,031万円のプラスとなりました。

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異
<b>教育活動収入の部</b>			
学生生徒等納付金	6,156,221,200	6,183,482,500	△ 27,261,300
手数料	190,300,000	200,851,866	△ 10,551,866
寄付金	17,310,000	30,248,751	△ 12,938,751
経常費等補助金	1,038,241,500	1,041,856,671	△ 3,615,171
国庫補助金	429,270,000	433,480,300	△ 4,210,300
地方公共団体補助金	608,971,500	608,376,371	595,129
付随事業収入	12,550,000	7,400,412	5,149,588
雑収入	309,097,500	296,324,587	12,772,913
教育活動収入計	7,723,720,200	7,760,164,787	△ 36,444,587
<b>支出の部</b>			
人件費	3,922,477,500	3,772,937,065	149,540,435
教育研究経費	3,556,297,000	3,363,692,403	192,604,597
管理経費	790,110,000	705,909,790	84,200,210
徴収不能額等	607,790	607,790	0
教育活動支出計	8,269,492,290	7,843,147,048	426,345,242
教育活動収支差額	△ 545,772,090	△ 82,982,261	△ 462,789,829
<b>教育活動外収入の部</b>			
受取利息・配当金	164,000,300	147,540,489	16,459,811
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	164,000,300	147,540,489	16,459,811
<b>支出の部</b>			
借入金利息	22,700,000	22,651,464	48,536
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	22,700,000	22,651,464	48,536
教育活動外収支差額	141,300,300	124,889,025	16,411,275
経常収支差額	△ 404,471,790	41,906,764	△ 446,378,554
<b>特別収入の部</b>			
資産売却差額	0	47,964,798	△ 47,964,798
その他の特別収入	41,550,000	44,836,366	△ 3,286,366
特別収入計	41,550,000	92,801,164	△ 51,251,164
<b>支出の部</b>			
資産処分差額	4,888,785	4,888,785	0
その他の特別支出	49,500,000	49,500,000	0
特別支出計	54,388,785	54,388,785	0
特別収支差額	△ 12,838,785	38,412,379	△ 51,251,164
〔予備費〕	9,996,575	40,003,425	40,003,425
基本金組入前当年度収支差額	△ 457,314,000	80,319,143	△ 537,633,143
基本金組入額合計	△ 1,052,300,000	△ 992,039,864	△ 60,260,136
当年度収支差額	△ 1,509,614,000	△ 911,720,721	△ 597,893,279
前年度繰越収支差額	△ 8,684,404,070	△ 8,684,404,070	0
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△ 10,194,018,070	△ 9,596,124,791	△ 597,893,279
(参考)			
事業活動収入計	7,929,270,500	8,000,506,440	△ 71,235,940
事業活動支出計	8,386,584,500	7,920,187,297	466,397,203

主として入学検定料です。

主として大学への補助金です。

主として高校、中学、幼稚園への補助金です。

減価償却費を含んでいるため資金収支計算書と異なります。

主として有価証券の売却益です。

主として高校の水害に対する補助金です。

高校の水害による災害損失です。

### 事業概要

2020年度決算について掲載します。この決算書は法人全体のものです。

新型コロナウイルスの影響により前期の授業は完全遠隔授業となり、後期の授業は人数制限やキャパ調整をしながら一部対面授業を実施して遠隔授業との併用となりました。それらに対応するためのインフラ整備等も行っております。また、新型コロナウイルス対策として在学生全員に一律5万円(総額2億58百万円強)の支援を行いました。

一つの目安になりうることを思われまます。課題としていた大行寺キャンパスの旧校舎解体後の跡地の活用方法やロータリーの整備につきましては1期工事は完了、2期工事も着工しており引き続き整備してまいります。また、足利高等学校富田キャンパスの校舎と足利中学校の校舎の老朽化問題につきましても概略の計画が進んでおります。さらに、はくおう幼稚園の水害対策問題も同時進行で計画を進めております。

### 決算概要

事業活動収支において、収入面では学生生徒等納付金が前年度比38百万円減少し61億83百万円とな

りました。経常費等補助金は前年比1億36百万円減少し10億41百万円となりました。一方、費用面では、教育研究経費は減価償却費の減少をはじめとし他の経費も減少して前年度比74百万円減少し33億63百万円となり、管理経費も前年度比1億4百万円減少し7億5百万円となり、本業である教育活動の収支状況を表す教育活動収支差額は前年度比56百万円増加し、▲82百万円となりました。

また、教育活動外収支差額が1億24百万円あり経常収支は前年度比35百万円増加し41百万円のプラスとなりました。

さらに特別収入は有価証券売却差額や施設設備補助金等がありましたが前年度の保険金収入がなくなつたため前年度比3億92百万円の減少、特別支出は前年度発生した台風による災害損失が49百万円にとどまり前年度比5億15百万円減少し54百万円となりました。

らにより基本金組入前当年度収支差額は、前年度比1億59百万円増加し、80百万円となりました。

資金収支としては、収入の部が学生生徒等納付金の減少や補助金収入の減少等により前年度比4億39百万円の減少となりました。支出の部は教育研究経費支出をはじめとし全体的に減少しており7億62百万円の減少となりました。その結果、翌年度繰越支

払資金は、5億9百万円増加し、34億16百万円となりました。

貸借対照表としては、減価償却等や資産の除却、減価償却引当特定資産の早期償還や株式転換等により固定資産が18億92百万円減少しました。流動資産は、現預金の増加や有価証券の増加等により15億13百万円増加しました。一方、負債の部も借入金の返済等により4億59百万円減少しました。

## 【貸借対照表】2021年3月31日

貸借対照表は、学校法人の期末における資産と負債・基本金・繰越収支差額の状況を表示して、財政状態を表しています。資産総額から負債総額を差し引いた「正味財産」は8,031万円増加し、345億2,458万円となりました。

(単位：円)

科 目	2020年度末	2019年度末	増 減
<b>資産の部</b>			
固定資産	32,600,539,494	34,493,302,963	△ 1,892,763,469
有形固定資産	28,615,748,150	29,360,298,273	△ 744,550,123
土 地	5,884,782,590	5,884,782,590	0
建 物	19,167,862,386	19,707,876,531	△ 540,014,145
構 築	1,044,999,111	1,123,933,818	△ 78,934,707
教育研究用機器備品	1,015,976,503	1,131,311,840	△ 115,335,337
管理用機器備品	257,778,338	276,962,672	△ 19,184,334
図 書	1,225,155,533	1,202,054,957	23,100,576
車 両	19,193,689	33,375,865	△ 14,182,176
特定資産	3,333,182,691	4,451,152,040	△ 1,117,969,349
退職給与引当特定資産	1,000,749,081	925,749,081	75,000,000
減価償却引当特定資産	2,332,433,610	3,525,402,959	△ 1,192,969,349
その他の固定資産	651,608,653	681,852,650	△ 30,243,997
借 地 権	291,394,657	291,394,657	0
投 資 有 価 証 券	4,944,153	4,944,153	0
そ の 他	355,269,843	385,513,840	△ 30,243,997
流動資産	6,759,823,297	5,245,946,817	1,513,876,480
現 金 預 金	3,416,923,500	2,907,466,782	509,456,718
有 価 証 券	2,938,337,470	1,980,129,427	958,208,043
そ の 他	404,562,327	358,350,608	46,211,719
資産の部合計	39,360,362,791	39,739,249,780	△ 378,886,989
<b>負債の部</b>			
固定負債	2,218,236,771	2,932,333,329	△ 714,096,558
長 期 借 入 金	1,200,000,000	2,000,000,000	△ 800,000,000
退 職 給 与 引 当 金	1,018,236,771	932,333,329	85,903,442
流動負債	2,617,537,731	2,362,647,305	254,890,426
短 期 借 入 金	800,000,000	800,000,000	0
前 受 金	1,285,468,253	1,220,306,269	65,161,984
そ の 他	532,069,478	342,341,036	189,728,442
負債の部合計	4,835,774,502	5,294,980,634	△ 459,206,132
<b>純資産の部</b>			
基本金	44,120,713,080	43,128,673,216	992,039,864
第1号基本金	43,630,713,080	42,638,673,216	992,039,864
第4号基本金	490,000,000	490,000,000	0
繰越収支差額	△ 9,596,124,791	△ 8,684,404,070	△ 911,720,721
翌年度繰越収支差額	△ 9,596,124,791	△ 8,684,404,070	△ 911,720,721
純資産の部合計	34,524,588,289	34,444,269,146	80,319,143
負債及び純資産の部合計	39,360,362,791	39,739,249,780	△ 378,886,989

土地と図書以外の有形固定資産については、減価償却累計額を控除して表示しています。

主として減価償却による減少です。

在職スタッフの退職金に備えるものです。

主として、保険積立金です。

退職者増加による未収入金の増加です。

借入返済に伴い、短期借入金へ振替えたための減少です。

長期借入と短期借入を合算すると8億円の元金返済をしています。

固定資産の維持取得に係る基本金です。

必要な運転資金維持に係る基本金です。

## 【資金収支計算書】2020年4月1日から2021年3月31日まで

資金収支計算書は、一年間の収入・支出ごとの資金の流れの総額を表したものであり、企業会計における「キャッシュフロー計算書」に近似したものです。資金収支の総額は119億8,620万円であり、2021年度への繰越支払資金は34億1,692万円となっております。

収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異
学生生徒等納付金収入	6,156,221,200	6,183,482,500	△ 27,261,300
手数料収入	190,300,000	200,851,866	△ 10,551,866
寄付金収入	19,560,000	31,818,978	△ 12,258,978
補助金収入	1,075,241,500	1,078,789,671	△ 3,548,171
国庫補助金収入	463,870,000	468,067,300	△ 4,197,300
地方公共団体補助金収入	611,371,500	610,722,371	649,129
資産売却収入	50,000,000	95,976,000	△ 45,976,000
付随事業・収益事業収入	12,550,000	7,828,846	4,721,154
受取利息・配当金収入	162,000,300	145,106,909	16,893,391
雑収入	309,097,500	296,774,587	12,322,913
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	1,160,140,000	1,285,468,253	△ 125,328,253
その他の収入	794,920,835	1,290,992,814	△ 496,071,979
資金収入調整勘定(注)	△ 1,493,076,769	△ 1,538,354,900	45,278,131
前年度繰越支払資金	2,907,466,782	2,907,466,782	0
収入の部合計	11,344,421,348	11,986,202,306	△ 641,780,958

主として有価証券の売却収入です。

主として2021年度入学者の入学費、授業料等の学生納付金です。

主として特定資産の償還収入です。

## 支出の部

科 目	予算額	決算額	差異
人件費支出	3,843,577,500	3,687,033,623	156,543,877
教育研究経費支出	2,569,590,000	2,376,569,963	193,020,037
管理経費支出	643,160,000	556,864,449	86,295,551
借入金等返済支出	22,700,000	22,651,464	48,536
借入金等返済支出	800,000,000	800,000,000	0
施設関係支出	282,084,000	279,365,187	2,718,813
設備関係支出	160,000,000	140,040,736	19,959,264
資産運用支出	185,000,000	742,966,538	△ 557,966,538
その他の支出	411,001,036	410,281,221	719,815
〔予備費〕	(35,584,000)	-	35,584,000
資金支出調整勘定(注)	△ 390,105,752	△ 446,494,375	56,388,623
翌年度繰越支払資金	2,802,998,564	3,416,923,500	△ 613,924,936
支出の部合計	11,344,421,348	11,986,202,306	△ 641,780,958

主として大学校舎等の改修資金の支払です。

主として大学の機器備品の支払です。

特定資産の償還に対する代替購入によるものです。

(注) 資金収入調整勘定及び資金支出調整勘定について

学校法人会計における資金収支計算の目的は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容当該会計年度における支払資金の収入及び支出とそとの年末を明らかにすることとされています。そのため収入・支出ともに調整勘定が設けられています。なお、資金収入調整勘定には期末未収入金及び前期末前受金、資金支出調整勘定には期末未払金及び前期末前払金を計上しています。

# 大行寺キャンパス多目的広場が完成



終日開放されている屋外コート

大行寺キャンパスの旧短大校舎跡地が多目的広場・芝生広場として生まれ変わった。3on3などが楽しめる屋外バスケットコート2面に加え、日差しや雨を凌げる大型テントが設置され、学生たちの憩いの場として活用されている。

引き続きバス停留所の移設およびロータリーの整備を行い、今秋に竣工する予定だ。

# ブルーライトアップを実施



ライトアップした本キャンパス

本キャンパスを青色にライトアップしている。これは、新型コロナウイルス感染症の感染リスクと向き合いながら、私たちの健康と社会生活を守るために最善を尽くしていただいている医療従事者、エッセンシャルワーカーの皆さまへの感謝の気持ちを込めたもの。毎日16時半から20時まで実施している。

## 就職率 昨年度を上回る98.7% 公務員 81人が現役合格 公立学校教員 232人が合格

白鷗大学の2020年度卒業生の就職率は、98.7%（前年比0.3ポイント上昇）であった。今回の卒業生の就職活動は、新型コロナウイルス感染症流行の時期と重なり、内定獲得を目指す学生への影響が出た。本学では、予約制の対面相談とオンライン相談の実施、従来は採用実績のある140社ほどの企業との人事担当を一堂に招いて実施していた学内合同企業説明会を日付と会場を分散させ、企業ごと開催。急速に進んだオンライン面接に対応するためのセミナーを実施するなどした。こうしたキャリアサポートセンターによるきめ細やかな支援と、何よりも学生の努力によりコロナ禍でも高い就職実績を残すことができた。

公務員試験では、栃木県庁などの県市町村職員には34人が合格。警察官に25人、公立保育士に8人、消防官に5人、自衛官に4人、裁判所事務官に2人、刑務官に1人、財務専門官に1人、国税専門官に1人それぞれ合格。社関連2人であった。

また、公立学校教員採用試験合格者（臨時的任用除く）は、新卒120人、既卒112人の合計232人。現役合格者は過去最多を更新した。うち、195人が小学校教諭、中学校教諭24人、高等学校教諭6人、特別支援学校教諭7人であった。教育学部 児童教育専攻 幼児教育・保育コースの専門系の就職は、公立保育士8人と私立の保育所27人、認定こども園24人、幼稚園4人、社会福祉関連2人であった。

## 1289人の 新入生を迎えた

4月3日、2021年度入学式が挙行された。大学院生を含む、1289人が新たに白鷗生となり、新年度をスタートさせた。今年度は新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底するため、学部ごとに会場を分けて開催し、来場できない方のために式典の様子をライブ配信した。

北山修学長は式辞で祝福の言葉を述べた後、「本学の創設者である上岡一嘉初代学長自ら示された本学のモットー『アルス・ウルトラ』の精神で、今立つ場所を踏まえ、もう一歩前に踏み出そう。人生とは旅であり、青年の時期が立ち、すなわち出発の時。しかし今は外出が制限され、実際の旅が非常に難しくなっている。だからこそ、『心の旅』に出かけていただきたい。心の中にも、外と同じく広いの広がりがある。心の旅

は果てしなくて、実は目的地を永久に探し続けるものだ。校名の『白い鷗』の通り、本学は皆さんが羽を広げ飛んで行かれるための学力と体力、そしてそのための気力を養成するための環境でもありたいと思っている。皆さんが自分を作り、自分を発見する旅のお手伝いをさせていただきます。充実した旅になることを祈念する」と新入生を激励した。

5月1日現在 本学の在籍学生数は5173人となった（表1）。なお、本学の教職員数は（表2）のとおり。



教育学部の式典会場となった第1体育館の様子

(表1) 在籍学生数 (人)

学部	学科・専攻	年次				総数	
		1年	2年	3年	4年		
大学	経営学部 経営学科	470	463	455	529	1,917	
	法学部 法律学科	313	303	306	330	1,252	
	教育学部	発達科学科	500	490	487	519	1,996
		児童教育専攻	250	228	244	261	983
		スポーツ健康専攻	126	136	107	133	502
		英語教育専攻	67	61	76	68	272
		心理学専攻	57	65	60	57	239
	合計	1,283	1,256	1,248	1,378	5,165	
	大学院	経営学研究科 経営学専攻	1	0	-	-	1
		法学研究科 法学専攻	5	2	-	-	7
合計		6	2	-	-	8	
総計	1,289	1,258	1,248	1,378	5,173		

(表2) 教職員数 (人)

職別	専任	専任以外	合計
教員数	専任	119	119
	専任以外	134	134
	合計	253	253
職員数	専任	95	95
	専任以外	24	24
	合計	119	119
総計	専任	214	214
	専任以外	158	158
	合計	372	372

(2021年5月1日現在)

### 公務員採用試験現役合格者の推移

種別	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	計
	行政職	1人	2人	0人	1人	5人
	5人	3人	6人	5人	4人	23人
	25人	21人	28人	24人	30人	128人
公安職	3人	15人	5人	10人	3人	36人
	47人	41人	37人	23人	26人	174人
	4人	13人	11人	7人	5人	40人
資格職	16人	20人	16人	12人	8人	72人
合計	101人	115人	103人	82人	81人	482人

### 公立小中高特教員採用試験合格者数の推移

年度	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
	新卒	既卒								
小学校	73人	69人	76人	75人	85人	89人	99人	115人	112人	83人
中学校	8人	10人	4人	12人	7人	18人	6人	23人	7人	17人
高等学校	0人	3人	0人	0人	0人	3人	0人	7人	0人	6人
特別支援学校	1人	5人	2人	2人	3人	0人	0人	4人	1人	6人
小計	82人	87人	82人	89人	95人	110人	105人	149人	120人	112人
合計	169人	171人	171人	171人	205人	254人	254人	254人	232人	232人



法学部の式典で式辞を述べる奥島学長

学位記・卒業証書 1184人に授与

2020年度白鷗大学学位記・卒業証書授与式が3月20日に挙行され、1184人が新たな一歩を踏み出した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学部別に卒業生と教職員のみで開かれたほか、実施時間を短縮。また、出席できない卒業生、保護者の皆様等のために、式典の模様をライブ配信した。

奥島孝康学長は「白鷗大学の卒業生として、いま一度、校歌を思い出し、『黎明に道を開け』の気概をもって、社会人としての堂々たる第一歩を踏み出してほしい」と卒業生を激励した。各学部の総代に学長等から証書が授与されたほか、卒業生代表により謝辞が述べられた。

各教室では、卒業生一人ひとりに、教員から証書が授与された。

**お悔やみ**  
白鷗大学名誉教授  
神戸 文朗 73歳  
(2021年6月逝去)  
元大学事務局長  
齋藤 雅雄 84歳  
(2021年1月逝去)

**新たに2名が名誉教授に**  
2020年度に白鷗大学名誉教授の称号を授与された先生は次のとおり。  
黒田 勉 (経営学部)  
結城 史隆 (教育学部)

**教員人事**  
【新任】(2021年4月1日付)  
経営学部 准教授 高木 孝紀  
法学部 教授 戸田 綾美  
教育学部 准教授 齋藤 正憲  
教授 向井 正太  
講師 鄭 曉琳  
HONG DANIEL ZHANG

【昇格】(2021年4月1日付)  
経営学部 教授 古瀬 一隆  
准教授 原田 慎一  
教育学部 教授 渡邊 忠

【退職】(2021年3月31日付)  
経営学部 教授 黒田 勉  
講師 鈴木 仁里  
Neil Thomas Millington

法学部 教授 村岡 啓一  
准教授 蓮田 哲也  
教育学部 教授 結城 史隆  
准教授 浅田 晃佑  
齋藤 明宏  
山野井貴浩

講師 NIVELI Roxanne Luján

\* 役職・学年は当時のもの。